

■ 仕 様

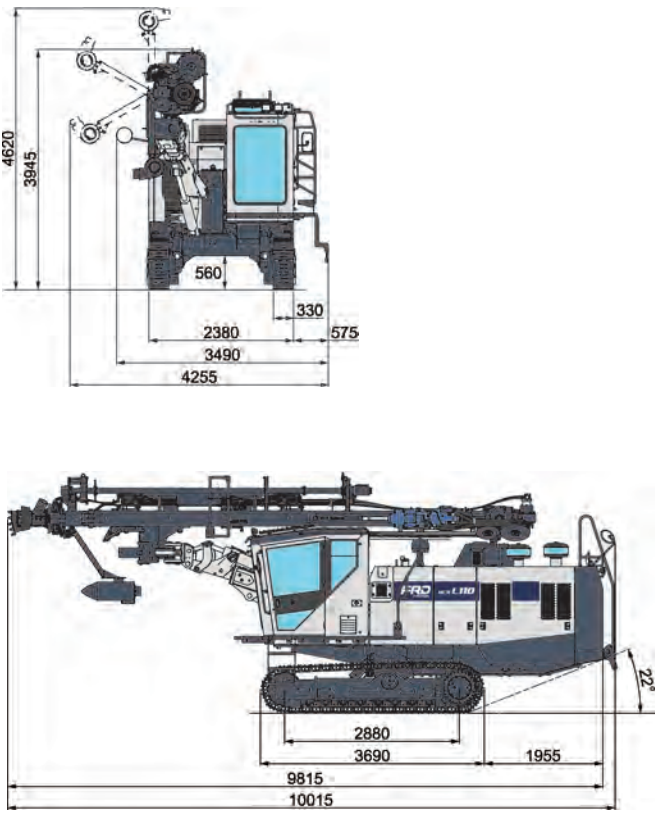
搭載ドリフタ	HD828		HD836	
全体仕様				
質量(W1100キャビン*)	19,860 kg		19,930 kg	
質量(W1300キャビン*)	19,960 kg		20,030 kg	
全長(輸送時)	10,015 mm (11,160 mm)			
全幅(輸送時)	3,490 mm (2,465 mm)			
全高(輸送時)	4,620 mm (3,520 mm)			
ドリフタ				
形式	HD828		HD836	
質量(RP付)	271 kg (312 kg)		350 kg (403 kg)	
打撃数	2,700 - 3,300 min ⁻¹		2,600 - 3,100 min ⁻¹	
トラックユニット				
揺動角度	±7.5°			
走行速度	0 ～ 3.3 km/h			
登反能力	57.4 % (30°)			
最大牽引力	127.0 kN			
エンジン				
メーカー	キャタピラー			
名称	C9.3B (EPA Tier 4 Final / EU Stage V)			
形式	水冷6気筒直接噴射式ディーゼルエンジン			
定格出力	280 kW / 2,200 min ⁻¹			
燃料タンク容量	600 L			
DEFタンク容量	44.7 L			
オイルタンク容量	240 L			
コンプレッサ				
形式	スクリーウ回転型1段圧縮油冷式			
吐出空気量	13.5 m³/min			
吐出圧力	1.03 MPa			
ブーム				
形状	エクステンションブーム			
ブームリフト角	上41°、下20°			
ブームスイング角	右32°、左5°(W1100キャビン) 右32°、左0°(W1300キャビン)			
ブームスライド長	900 mm		600 mm	
ガイドシェル				
全長	8,700 mm			
14フィート用フィード長(RP付)	5,225 mm (5,050 mm)			
12フィート用フィード長(RP付)	4,595 mm (4,420 mm)		—	
ガイドスライド長	1,500 mm			
ガイドスイング角	右25°、左90°			
ガイドチルト角	170°			
ダストコレクタ				
風量	40 m³/min			
フィルタ数	6 本			
ロッドチェンジャ				
使用ロッドサイズ	T51	ST58 GT60	ST58 GT60	GT60 Tube (φ87)
ロッド格納本数	7 本	7 本	7 本	6 本
ロッド長さ	3,660 mm	4,270 mm	4,270 mm	4,270 mm
ビット・ロッド				
せん孔径	φ 102 ～ 127 mm		φ 102 ～ 140 (152) mm	
使用ロッドサイズ	T51	ST58 GT60	ST58, GT60, GT60 Tube (φ87)	
使用ロッド長さ	3,660 mm (12 ft)	4,270 mm (14 ft)	4,270 mm (14 ft)	
最大スタータロッド長	4,270 mm (14 ft)	5,490 mm (18 ft)	5,490 mm (18 ft)	

*:キャビンはROPS/FOPS仕様

- 掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけてください。
- 本カタログの機械本体および装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、オプション装備品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。

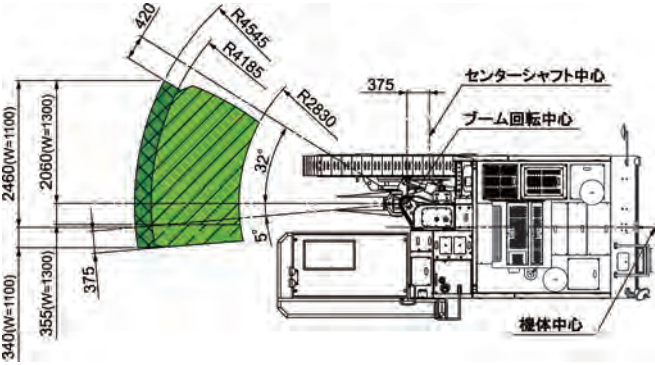
■ 全体寸法図

単位:mm



■ 平面垂直せん孔範囲図

単位:mm



せん孔範囲図は、HD836ドリフタを搭載したものです。

FRD
FURUKAWA

HCR L110

EU Stage V / EPA Tier 4 Final



FRD 古河ロックドリル株式会社

古河機械金属グループ
FRD 古河ロックドリル株式会社

<http://www.furukawarockdrill.co.jp>

本社 〒100-8370 東京都千代田区大手町二丁目6番4号 ☎ 03(6636)9519
札幌支店 ☎ 011(374)5125 北陸出張所 ☎ 076(235)9001
東北支店 ☎ 022(384)1301 関西支店 ☎ 06(6475)8251
関東支店 ☎ 027(326)9611 中国支店 ☎ 082(962)3322
東京支店 ☎ 048(227)4560 九州支店 ☎ 092(948)1888
名古屋支店 ☎ 0568(76)7755

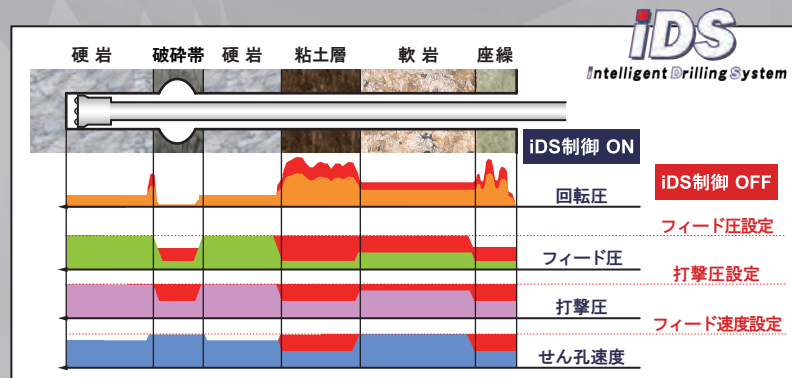
お問合せは

HCR L110-J2409-F1

大径ロッドによるワンクラス上のせん孔パフォーマンスの実現

革新のセミオートドリリング制御 iDS(Intelligent Drilling System)

岩質の変化に応じた最適なせん孔状態に自動制御する**iDS**(インテリジェント・ドリリング・システム)を標準装備。回転圧異常、ビット目詰まりを検知してオートストップ、オートバックする従来のアンチジャミングに加え、フィード・回転・打撃の3要素をバランスさせたスムーズなせん孔が可能です。



ゆとりの大型キャビン&快適な運転環境

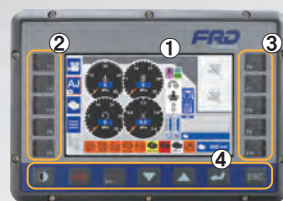


全方向に広々とした視界を確保したキャビンには、ROPS/FOPS仕様(転倒時保護構造/落下物保護構造)を採用しています。快適な室内環境を保つ外気導入型エアコンは標準装備。気密性が高く、多様な稼働条件のもとでも快適な作業ができます。ソフトな乗り心地のサスペンションシートは、豊富なアジャスト機能によりオペレータの体型にジャストフィット。作業での疲労を軽減します。

先進のオールインワンディスプレイ

クローラードリルの稼働情報や各種設定、メンテナンス情報を集中表示することができます。

操作感の良い大型のタッチスイッチにより、画面の切替も容易に。機能性をより向上させました。



- ① マルチディスプレイモニタ
- ② マルチタスクスイッチ
- ③ サブスクリーンスイッチ
- ④ ファンクションスイッチ

機体コンディションが一目でわかるIMS(Intelligent Monitoring System)



IMSは、オールインワンディスプレイに機体の稼働情報やメンテナンス情報を集中表示します。各種設定や作動中に生じたエラー履歴、メンテナンスが必要な箇所についての情報をタッチパネルで切替えることができます。

最先端の低燃費化技術 スーパーエコノミーモードPLUS

IMSモニタ画面で、せん孔作業(打撃&ブロー操作)時のエンジン回転速度を1600・1800・2000・2200min⁻¹の4段階より選択できます。岩質に応じて適正なエンジン回転速度を選択することで、打撃性能を維持しながら燃費改善に貢献する最先端の低燃費化技術です。スーパーエコノミーモードに「コンプレッサ・ニューアンロード制御」「新オートスロットル制御」を加えた新システムを**PLUS**することでいっそうの燃費改善を図りました。(スーパーエコノミー、コンプレッサ新アンロード制御、新オートスロットル制御は特許取得済み)



オフロード法2014年基準適合エンジン搭載

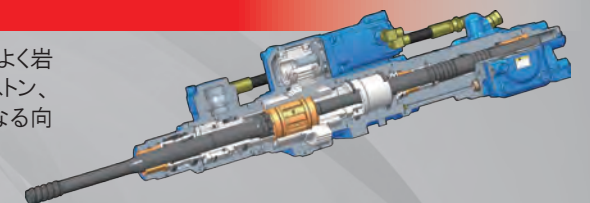
オフロード法2014年基準に適合したクリーンエンジンを搭載しています。PM(粒子化合物)・NOx(窒素酸化物)の排出量を大幅に低減した最高レベルの低排出ガス成分を実現したエンジンです。



大口径対応高出力型油圧ドリフタ HD836

進化したドリフタシステムは、① ドリフタの挙動を安定化させ打撃エネルギーを効率よく岩盤に伝えるデュアルダンパ、② エネルギー伝達効率を追求したくさび型形状のピストン、③ バルブ位置をピストンと非同軸とした新ピストン作動機構など、せん孔性能の更なる向上を追求し開発されました。

ムダのないパワーで安定したせん孔が行え、同時に消耗品ライフの延長も可能にした大口径対応高出力型油圧ドリフタです。



*リバースパーカッションはオプション。

大径ロッドによるせん孔性能の向上

大径ロッドT60クラス対応、HD836ドリフタの搭載により最大せん孔径φ152mmを実現。

- ・ロッドの直進性向上
 - ・フラッシング性能の向上
 - ・コンプレッサ風量の節約による消費動力の低減
- など、せん孔性能向上による優れたトータルパフォーマンスを実現します。



強力なフラッシング能力&高性能ダストコレクタ

吐出空気量13.5m³の高圧エアコンプレッサ、風量40m³の高性能ダストコレクタを搭載。ブレイクリーナの併用で残留微粉を大幅に減らし、サイクルタイムを短縮します。フラッシング性能の向上に合わせ、サクシヨンフードには耐久性に優れるガイドロッド式スライド機構を採用。座ぐり状況の確認や孔口処理が容易に行えるよう、フートパッドを傾斜タイプにしました。

セミオートタイプのロッドチェンジャ



1本のロッドチェンジャ操作レバーを一方方向に倒すだけで、ロッドの「継足」から「回収」まで、一連の複合動作を連続して行うワンアクション型セミオートタイプのロッドチェンジャを装備しています。確実に、スピーディな動きでサイクルタイムを短縮します。

強靱な足回り&俊敏なフットワーク

路面の状態に合わせ、左右のトラックフレームがそれぞれに揺動するオシレーティングシステムを備えています。悪路でも左右の履帯が接地し、安定した走行が可能です。

